

ぶどう通信

第 191 号

平成 28 年 11 月 1 日

順調に寒くなってきましたね。よく考えたら年末モードでした。そりゃあ寒くなります。毎年のことですが、夏の暑さが終わり、ちょっとホッとする年末までなだれ込むような感じですよ。今月終盤からは忘年会も開催されるでしょうし。ただでさえ月日の流れが早いと思っっているのに少し損する気分です。こういった季節の変わり目は寒暖の差が大きく体調を崩す方が多いようです。皆さんも体調管理はしっかりしてくださいね。

さて、毎年10月から1カ月半ほど週一回短大で講義を持っています。飯田橋なので遠くないのですが…と



ただ、周囲を見てみると平然としていてスマホ片手に動じることもありません。でも、満員電車で立って通勤するのはそれなりに消費するはずですよ。

でも通勤が苦なんです。自宅は高田馬場なので診療室まで自転車ですら5分ほど。もちろんラッシュなんて全くありません。通勤に関しては何とんどストレスなく日々過ごしています。一方短大講義は9時からなので、高田馬場から飯田橋まで東西線は思いっきり通勤ラッシュ。免疫がないので10分ほどの満員電車でもとてもつらいです。飯田橋につく頃には疲労困憊。一日の体力の三分の二は使う感じです。ただ、周囲を見てみると平然としていてスマホ片手に動じることもありません。でも、満員電車で立って通勤するのはそれなりに消費するはずですよ。

実は以前から考えていたことがあります。会社ってなぜ9時からなんでしょうか。そもそも会社って皆同じ時間に始業しなければならぬのでしょうか。フレックスタイムなんて言葉はありますが、通勤ラッシュが緩和しているとも思えないし。もちろんお客さん相手だと相手の時間に合わせないといけないなんて事情はあるでしょうが。

それにしても通勤ラッシュで疲労しているってすごくもったいない。働き方を社会の単位で変える動きがあってもいいなあと思います。このような問題は都会だけの問題ですか。大きな会社が地方に分散していくとか。現実問題として東京じゃないとできない仕事は減っているでしょうし。僕はバブル世代ですから社会に出たときようやく「パソコン通信」